

# ☆ ちらちら ひかる

4月末からNPO職員として、勤務している、林谷(はやしたに)さんからのメッセージです。

## 「ヨソ者・若者・バカ者がまちを活性化するかも(?)」 林谷由香里

はじめまして、NPO法人赤平市民活動支援センターの職員として、中口さんの後を引き継いで、赤平市公民館で働くことになりました、林谷由香里と申します。出身は、福岡県の筑豊炭鉱の町、嘉穂郡碓井町(かほぐん うすいまち)です。縁あって、日高地方の門別町の人と結婚することになり、8年前北海道に引っ越してきました。その後、縁あって赤平市に…。門別町では子ども1人(一輝 かずき・6才)と夫1人と生活していましたが、子どもと夫は門別町の夫の実家で生活してもらい、私が単身赴任をすることになりました。詳しいいきさつは、直接林谷まで。

まちを活性化させるキーパーソン(鍵となる人物)には、「ヨソ者」「若者」「バカ者」がいる、と言われていました。そう考えると私は、「ヨソ者」(赤平市民ではなかった)、「若者」(35才ですが、若者の方に入れてもらえるなら)、「バカ者」(自分のやりたいことにつきすすんでいる)の3つの条件を3つともクリアしていることになります。そんな私が赤平の活性化に役立たないことがありますでしょうか、いやない(と思いたい…)。

そんな稀有な人物の私ですが、支援センターで何日か勤務してみて、その活動の幅広さに圧倒される毎日です。好きな仕事とはいえ、この支援センターの活動の活発さについていけるのか、この私でつとまるのか、不安な毎日です。まーでも、あせらず、ぼちぼちやっていきたいと思えます。ぜひ、公民館にこの「ヨソ者・若者・バカ者」の顔を見に来てください。おしゃべり大好きです。(特にお酒を飲みながら、のが)。カラオケが苦手なのでカラオケにお誘いいただいた場合は、聞き役・手拍子役としてご一緒させていただきたいと思えます。お酒の席へのお誘い大歓迎です。それから、私の車は紺色の軽バンです。さん然と光り輝く室蘭ナンバーの紺色の車を見かけたら、よけて通らずに手でもふってやって下さい。これからどうぞよろしくお願いいたします。

【文：林谷由香里(はやしたに ゆかり)】

### ロータリークラブ主催講演会に協働の取り組み

4月17日開催の講演会に「看板・ポスター・PR」の協力要請があり、取り組みました。

初めての要請で感激し頑張りましたが、満足していただけたか? この事業に中央中学校の文化部の合唱をつなぐことができ(森田先生に感謝)たこと、看板作成に「押見先生」のボランティア協力があつたことなど、多くの人たちの協働で取り組みました。

NPO  
トピックス

### 武藤工業さん、大坂 晃さんの協力で「公民館囲碁講座」開催

大坂さんの取り計らいで、武藤工業様から立派な「碁盤」の寄贈を受けました。「囲碁講座」を考えていたので、感謝、感謝!

さらに大坂さんが、講座の講師に日本棋院赤平支部の協力を取り付けてくれました。赤平支部のみなさん、どうぞよろしく。

### 公民館同好会

今年の10月3日(日)同好会結成を迎える『赤平フォークダンス同好会』その節目を記念し、赤平市総合体育館で記念行事を計画しています。当日は、留萌市、富良野市など近郊からのサークルの参加もあり、今から同好会会員26名の皆さんも練習に一層熱が入っているようです。

700曲を超えレパートリーを持つ当同好会は、週2回火・木曜日に赤平市公民館2階講堂を練習場所に活動しています。

また、来年4月17日には、フォークダンス道北大会が赤平で開催されます。



400人の参加者を迎えるにあたり、初めての当番なので今から少々緊張気味です。と言いながらも、皆さんそれぞれに、コスチューム風に仕上げられたカラフルで可憐な衣装を着て、スロー、スロー・クイック、クイックと、白山敏子先生の的確で熱心な指導のもと、とても楽しそうにタンゴ・アイリッシュマンを練習しています。是非、興味のある方は、見学に来てください。

【取材・文：S】

\*引き続き公民館で活動中の各同好会の活動の状況などをご紹介します。尚、掲載された同好会へのお問い合わせは、「赤平市公民館」まで直接お願いします。